

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○確かな教育課程を実施し、生徒一人ひとりが充実感を味わい、個に応じた指導を行い、確かな学力を身に付けさせる教育活動を展開します。</p> <p>○開かれた学校、地域で育つ学校を目指し、小中・家庭・地域連携を推進し、積極的に地域のボランティア活動などに参加し社会に貢献する姿勢を育みます。</p>

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>①ボランティア行事へ進んで参加することを通して社会に役立つ姿勢を育成し、社会性を身に付けさせます。②生徒会活動で朝の挨拶運動を行い、より良い生活習慣の定着を目指します。③特別の教科道徳のより良い実践を目指し、授業形態や授業の進め方の工夫、研究を進めます。</p>
担当	<p>学習活動委員会 特別活動委員会</p>

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

落ち着いた環境の中で学校生活を送り、日々の学習や学校学年行事に意欲的に取り組むことができている。人とのコミュニケーションをとることを好む生徒が多い反面、人の気持ちを考えたり、自分の気持ちを相手にうまく伝えたりすることが苦手なため、コミュニケーションが上手にとれない生徒も多くいる。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・生徒一人ひとりが道徳的価値を理解し、それを自分との関わりでとらえて自己を見つめ、主体的に道徳的実践力を身に付けていけるよう、授業改善に努める。
- ・「道徳教育教材」を位置付けた年間指導計画に基づいて指導すると共に、計画の評価・改善を不断に行う。

### 【項目 人権教育】

- ・全学級でテーマを設けて人権教育を実践する。  
人権週間に合わせて「人権標語」を各自が作成し、各学年の代表作品を1年間掲示することで、常に人権を意識させる。
- ・よこはま子ども国際平和スピーチコンテストに向けて国際平和を願い、自分に何ができるのかを考える。
- ・平和教育の一環として、図書ボランティアの方による読み聞かせを行い、平和について考える。